

洞爺湖有珠山世界ユネスコジオパークチーム

ユネスコ 生態・地球科学部門 地球科学・ジオパーク課

ユネスコ世界ジオパークカウンシルは、2023 年 9 月 4～5 日にマラケシュ（モロッコ）で第 8 回カウンシル会議を開催し、その後 2023 年 12 月 7～8 日にリモートセッションが開催されたことについてお知らせできることをうれしく思います。評価の結果、洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパークは、以下の勧告とともに、2024 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日までのさらに 4 年間の「グリーンカード」を授与されました。

可視性:

特に新しいパネルで、新しく更新された UGGp ロゴの使用を段階的に標準化し、UGGp の視認性と認知度を向上させてください。このコミュニケーション媒体は、ユネスコ世界ジオパークと地域（APGN）およびグローバルネットワーク(GGN)の理解をさらに広めるものです。

情報、教育、研究:

良い実践として、世界のジオパークネットワーク間で火山マイスターの概念を推進することを検討してください。

安全性と保安:

（海外からの）訪問者の安全を高めるために、野生動物に関連するリスクについて説明し、野生動物に遭遇した場合の対処方法が理解されるよう務めてください。

文化遺産:

ユネスコ世界文化遺産とユネスコ世界ジオパークの間のより良い理解と相互接続を目的として、文化遺産との共同研究や共同ブランド活動を通じて協力をさらに発展させてください。

ジオツーリズム:

より良いジオツーリズムの発展のために、ソーシャルメディアでのコミュニケーションとプロモーションにもっと投資し、訪問者が旅行体験や写真をソーシャルメディアで共有することを奨励してください。

パートナーシップ:

人気ホテルや大規模ホテル（例：TOYA 乃の風リゾート）などの新たなパートナーとの優れたパートナーシップ協力の拡大を検討してください。

ユネスコの目的への貢献に深く感謝し、今後も実りある協力が続けられることを楽しみにしています。

クリストフ・ヴァンデンバーグ

国際地質科学およびジオパークプログラム事務局長、地球科学・ジオパーク課長

Cc: ユネスコ日本政府代表団、日本ユネスコ国内委員会